

直線 AE は $\angle BAC$ の外角の二等分線であるから、

$$BE : EC = BA : AC = 2 : 1$$

$$\therefore BE = BC = 8$$

よって、 $DE = 4 + 8 = 12$

また、中線定理より

$$AB^2 + AC^2 = 2(AD^2 + DC^2)$$

$$\therefore AD = 2\sqrt{6}$$

さらに、方べきの定理より、

$$DB \cdot DE = DA \cdot DF$$

$$\therefore DF = 4\sqrt{6}$$

ここで、 $\angle AFE = \theta$ とおくと、 $\angle ABD = \theta$ である。

三角形 ABE の面積を S_1 、三角形 DAB の面積を S_2 、三角形 DFE の面積を S_3 とおく。三角形 DAB と三角形 DFE は相似であるから、

$$\begin{aligned} S &= \frac{AF}{DF} S_3 \\ &= \frac{3}{2} \times \left(\frac{DE}{AD} \right)^2 S_2 \\ &= \frac{3}{2} \times \left(\frac{4\sqrt{6}}{4} \right)^2 \times \frac{1}{4} S_1 \\ &= \frac{9}{4} S_1 \end{aligned}$$

そして、 $S_1 = \frac{1}{2} \cdot AB \cdot BD \cdot \sin \theta = 16 \sin \theta$ と表されて、

余弦定理より、

$$\cos \theta = \frac{8^2 + 8^2 - 4^2}{2 \cdot 8 \cdot 8} = \frac{7}{8}$$

$$\therefore \sin \theta = \frac{\sqrt{15}}{8}$$

以上から、

$$\begin{aligned} S &= \frac{9}{4} \times 16 \times \frac{\sqrt{15}}{8} \\ &= \frac{9\sqrt{15}}{2} \end{aligned}$$